



2022年12月期 決算説明会資料





DXを実現するITパートナー

HOUSEI

「新しい仕組み」を創造し続けるIT企業

- チラシや新聞紙面などのデジタル制作やメディア企業に必要な各種システムを開発。
- 新聞・出版・印刷業に強いIT企業としてビジネス基盤を築く。
- 技術と信頼を積み重ね、多種多様な産業からシステム開発を受託。
- クラウドサービスやプロダクトソリューションサービスを行うチャレンジングなIT企業です。

企業理念

「擁抱変化 持続創新」

Company Philosophy

変化を前向きに受け止め、変革を自ら起こし、新しい価値を創造し続けます。
また、常にお客様の立場に立ち、かつ主体的に動くことでお客様の期待を超える結果を創りだすよう全力をつくします。

行動指針

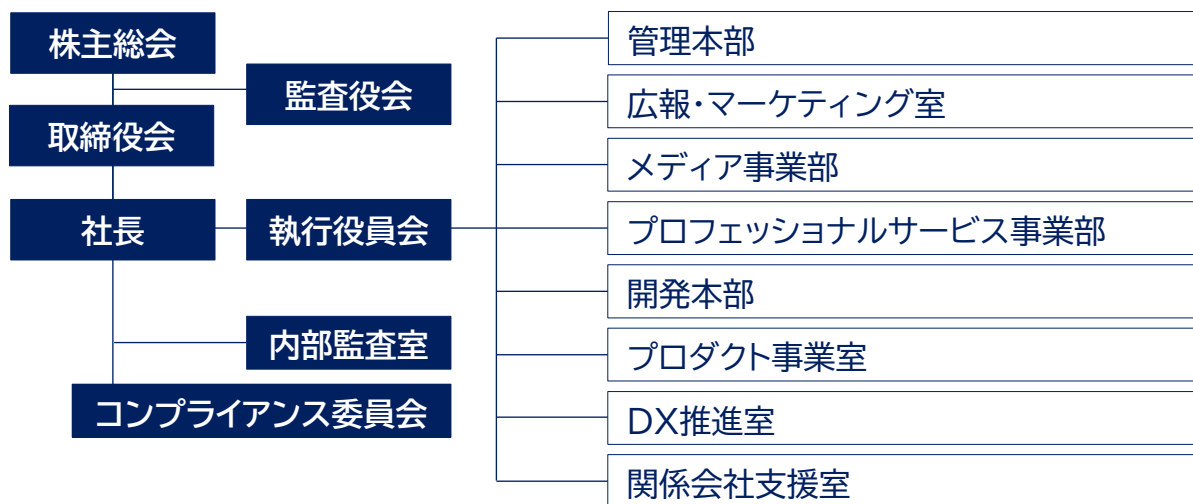
「和して同せず」

HOUSEI Guidelines

多様性を認め、個性を大切に、互いに尊重し合う関係を構築しながらも、常に「何が最適か」を仲間同士で議論しあえる企業文化です。

社名	HOUSEI株式会社 HOUSEI Inc.
所在地	【本社】 東京都新宿区津久戸町1-8 神楽坂AKビル9F 【大阪事務所】 大阪市淀川区西中島7-1-26-4F
代表者	代表取締役社長 管 祥紅
設立日	1996年3月15日
資本金	631百万円(資本準備金 1,090百万円)
加盟団体	公益財団法人財務会計基準機構 東京商工会議所 日本印刷技術協会 日本新聞製作技術懇話会
認定資格等	ISO/IEC27001(本社にて認証取得) プライバシーパーク使用許諾事業者 第10823695(07号) 労働者派遣事業許可番号 派 13-308889
上場	東京証券取引所 グロース市場(5035)

組織図



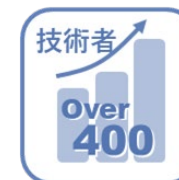
グループ各社



-
- 1996年
- ・方正株式会社を設立
新聞社および出版社向けシステム開発、商業印刷システムを始めとした流通小売業向け商品データベースなどのサービスを開始
-
- 2004年
- ・関西エリア事業拡大のため、大阪事務所を設置
 - ・方正国際軟件(武漢)有限公司※を設立
※現:方株(武漢)科技有限公司
-
- 2018年
- ・EPSホールディングス株式会社への第三者割当増資を実施
 - ・越境EC事業を行う子会社、24ABC株式会社を設立
-
- 2020年
- ・中国代購市場向けワンストップクラウドサービス事業「ezOrder」を開始
-
- 2021年
- ・中国オフショア開発体制を強化するため、株式会社インテックより英特克信息技术(武漢)有限公司※の持分100%を譲り受け、連結子会社化を実施
※現:方株(武漢)科技有限公司に吸収合併
 - ・HOUSEI株式会社に社名を変更
-
- 2022年
- ・メディカル・データ・ビジョン株式会社と資本業務提携
医療系各種システム開発の体制を強化
 - ・東京証券取引所 グロース市場へ新規上場

DXを実現する ITパートナー

お客様や市場のニーズ、また大規模開発への対応のため、先進技術の研究開発・技術者の保有・産学協同による著名大学との連携などを実施。最適な事業体制でスピーディーに対応します。



1 大手メディアにシステムを提供 メディア事業	日本を代表する新聞社・出版社などのメディア企業を中心にシステムを開発します
--	---------------------------------------

2 幅広い業種のDX化を支援 プロフェッショナルサービス事業	高い技術を有する人材を強みに「受託システム開発」「ITエンジニア派遣」事業を展開します
---	---

3 クラウドによるビジネスの最適化 プロダクト事業	顔認証端末、店舗無人化、教育クラウドで未来を創造します
--	-----------------------------

4 店舗向け卸販売・中国向けBtoC貨物物流SaaS 越境EC事業	ルーツとノウハウを背景に日本企業の中国市場への進出をECでサポートします
--	--------------------------------------

大手メディアへシステムを提供

日本を代表する新聞社・出版社などのメディア企業を中心にシステムを開発します

常に更新される情報・ニュースを、滞りなく発信する
メディア産業に
ITシステムと共に「安心と信頼」を提供しています

新聞社向けサービス

紙面製作・広告管理・紙面管理・販売管理など新聞社のメディア発行を支える基幹業務システムを提供しています。365日毎時毎分停滞することなく稼働するシステムの開発・保守を担っています。

出版社向けサービス

印刷メディア発行の、制作・編集ソフトウェア、台割管理、コンテンツ管理、など、さまざまな専門サービスを提供、印刷物発行関連のシステムを提供しています。中古車情報誌・テレビ番組情報誌・求人情報誌など多くのメディアでご利用いただいております。

アプリ・クラウドサービス

過去に開発したシステムや現在のニーズに対して、最新の技術でアプリ化、またクラウドサービスとして提供。よりローコストで広く業界ユーザーへ提供しています。

新聞社 売上トップ10社 すべてにシステムを提供

新聞組版システム Type Setting

紙面を構成する記事・画像を配置、編集短時間での作業が求められる中、効率的でより印象深い紙面に仕上げていきます。

新聞広告管理システム Advertisement Management

申込、入稿、割付、確認、照合などから売り上げ管理、営業支援まで、広告業務をトータルに行うシステムです。

統合データベース Integrated Database

コンテンツデータベースや、その手の情報を管理するDB、あるいは組版などの機能を備えたアプリケーションサーバーなどを統合し、新たなシステムを構築し新しい価値を生み出していきます。

出版・印刷業向けサービス Publishing/Printing

出版社 / 情報出版社 / 流通小売業 / 印刷業

DTP編集ソフト、制作システム、コンテンツ管理、原稿出稿システム、台割システム、RIP出力など各種パッケージ製品や関連ITサービスを提供しています。

アプリ・クラウドサービス Application/Cloud Service

- ・クラウド組版サービス
- ・DTP組版アプリ
- ・クラウド新聞文字広告

スポーツデータ配信システム Sports Data Delivery

速報性が求められるスポーツの試合経過や結果の情報を配信するシステムを顧客のメディアに合わせて構築。試合内容や試合結果に一喜一憂するデータを確実・スピーディーにお届けしています。

新聞社	総合データベース、販売システム
新聞社	組版端末およびサーバ構築、販売営業支援システム
新聞社	組版、自動組、素材管理システム、広告システム
新聞社	組版システム全般、広告システム、支局業務システム
新聞社	組版システム、個人情報管理システム、紙面情報管理システム、広告システム、文字管理システム
新聞社	広告システム、販売店システム、ポータルシステム
スポーツ新聞社	新聞制作システム (組版、紙面管理、出力、RIP、広告、120紙以上対応)
通信社	経済情報システム、スポーツデータ配信システム、五輪データ配信システム
通信社	スポーツ配信システム、調査集計システム
新聞社	組版システム、記事加工システム、Excel変換PC、プリントサーバ、広告管理システム
新聞社	新聞制作システム(素材、組版、広告、出力、DB)
新聞社	統合データベース
新聞社	統合データベース
新聞社	画像データベース
新聞社	総合データベース、広告システム、象嵌システム、地紋システム
通信社	サッカー速報システム
新聞社	制作トータルシステム(100紙以上対応)
新聞社	素材管理システム、スポーツDBシステム、選挙システム、広告集版システム
新聞社	統合データベース、素材管理
新聞社	統合データベース
新聞社	新聞制作システム(素材、組版、紙面管理、出力)
新聞社	新聞制作システム(素材、組版、紙面管理、出力)
新聞社	組版システム
新聞社	組版システム
新聞社	集配信システム
新聞社	組版システム
新聞社	組版システム、象嵌システム
情報誌	中古車情報誌『Car Sensor』
出版社	広告台割管理システム
出版社	台割進行管理システム
情報誌	求人情報誌制作システム
通信社	テレビ雑誌製作システム、テレビ欄自動組システム

幅広い業種のDXを支援

高い技術を有する人材を強みに「受託システム開発」「ITエンジニア派遣」事業を展開

幅広い業種・企業の「困った」を解決するパートナー

システム開発・エンジニア派遣・ソリューション提案・業務フロー調査・販売促進・・・など
お客様の「困った」をあらゆる手法とツールで解決していきます

受託システム開発

常に更新されるお客様のニーズや様々なご要望。同じく日々更新される新しい技術。
状況を勘案し提案・計画課、最適なシステムを開発、また運用の保守を提供いたします。

Application
Development

SES ITエンジニア派遣

IT技術者支援サービス

大手製造業や金融業・サービス業などへの専門性の高い分野でのITエンジニア派遣サービスを提案しています。
システムのご提案から開発、運用保守まで、幅広くご支援を行っております。

SES
IT Engineer Dispatch

ITシステム受託開発プロジェクト成功率

100% ※

※2018年の日経コンピュータ「ITプロジェクト実態調査 2018」による成功率は 52.8%

コンテンツマネジメントシステム Contents Management

大手メーカー印刷物生成システム

商品情報コンテンツをDB化、HOUSEI独自の日本語組版システムをエンジンに販促物データの生成を実現。決めるだけでも大変な「膨大な商品点数」をDB正規化。システム完成後は、年に数回のスムーズなカタログ発行業務に改善！

基幹システム Core System

大手代理店様の基幹システムのリニューアル

拡張を繰り返したソース管理者不在のシステムを更新。現業に合わせた改造も調査・分析から仕様を作成し、開発からシステム切替え時のサポートまで幅広いサービスをご提供します。

Web予約システム(オプション:決済システム) Web Reservation System

他開発会社で進めていたスクラッチ開発システムを途中でバトンタッチ既にあった昨日のご要望を融合。提案から短期間でリリース

データメンテナンス Data Maintenance

世界10数拠点のWebサイトにおけるマスタデータのメンテナンスと管理を実施

お客様自身で実施するには労務問題に発展しそうな業務も丸ごと受託。膨大なデータの取り扱いには実績があります。

IT人材派遣 IT Engineer Dispatch

大規模案件への多数派遣から1~2名の派遣まで

開発規模に合わせてスキル保持者を提案します。エンジニア、インフラ、ヘルプデスク、データサイエンティストなど。多言語:英語・中国語・韓国語などに対応

部品管理システム Parts Management System

機械を構成している何万点という部品を管理するシステム
その部品の今の状態や過去の作業記録など複数部品の状態がわかるシステムです。

クラウドによるビジネスの最適化

顔認証端末、店舗無人化、教育クラウドで未来を創造します

夢のある製品

ITやAIを詰め込んだ製品を通じて「新しい価値」を提供します
また「新しいビジネススタイル」を構築し、
さまざまな「ソリューション」を生み出します

プロダクト

Product

B to B市場における業務の革新を目指し、先端技術の製品をプロダクトとして、顔認証ソリューションインターフェース端末や教育事業のプラットフォームなど高機能な製品を提供し、お客様と共にソリューションを実現します。

プロダクトソリューション開発

Product & Solution Development

ご要望、新しいアイデアに対して、インテグレート&協業し、次世代ソリューションを実現します。



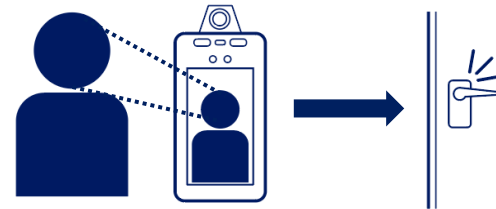
ウェルカムID 顔認証ソリューション

AI搭載検温顔認証端末
顔認証ソリューションインターフェース



オフィス／倉庫／セキュリティルーム

自動解錠 カード不要、顔認証でドアロックを自動解錠



イベント／ライブ会場

入場時の検温、マスクチェック
国民的紅白出場(トリ)歌手、五輪テーマ
ソング歌手(グループ)などのライブイベ
ントで実績あり

eGOLFa24 無人店舗ソリューション

室内ゴルフ専用 無人店舗支援サービス

eGOLFa24

無人店舗運営の様々な仕組みをワンストップで支援

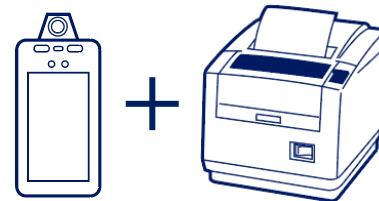
ウェルカムIDを導入。会員予約サイト連携で、予約時刻のみの顔認証解錠を実現

システム連携／カスタマイズ開発

- ・ カスタマイズ開発
- ・ 予約システム連携／勤怠管理連携
- ・ ワークフロー改善
- ・ Next Generationアイデアと協業

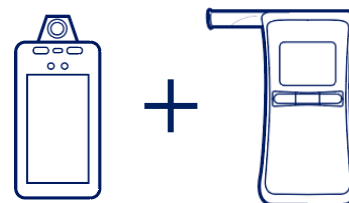
顔認証ソリューション コラボレーション With ラベルプリンタ

シチズン・システムズ社製 プリンタをバンドル
非接触で検温結果と顔写真をプリント



顔認証ソリューション コラボレーション With アルコール検知器

タニタ社製 アルコール検知器をバンドル



メビウス 教育ソリューション

オンライン教育プラットフォーム

möbius

世界各国で400校 44万人の学生ユーザー

問題作成・採点・集計等をシステム化

Möbius(メビウス)は強力な数値計算エンジンを備えており、授業作成、練習問題作成、オンラインテストの実施、自動採点、成績管理までできる総合的な教育プラットフォームです。世界各国の学校ご導入いただき、高い学習効果を上げています。

中小企業の中国展開を支援

ルーツとノウハウを背景に、日本企業の中国市場進出をECでサポート

日本と中国の流通に 「培ったノウハウ」を活かした仕組みを構築

マーケットの活性化を実現し「WIN-WIN」のバリューと喜びを提供しています

商号	24ABC株式会社
所在地	東京都新宿区津久戸町1-8 神楽坂AKビル9F
代表者	代表取締役社長 管 祥紅
設立年月日	2018年6月6日
資本金	7,500万円
親会社	HOUSEI株式会社(100%)
事業内容	越境ECプラットフォームサービスの開発・運営
決算期	12月
URL	https://www.24abc.co.jp/

総合越境ECプロバイダー／中国代購向けプラットフォーム

日本製品の中国EC店舗向け卸クラウドサービス

中国向け越境EC to C貨物 物流管理サービス

ezorder

ezorder
Express

簡単にEC店舗が開設できるクラウドサービス



ezorder
Shop

中国ECマーケットプレイス出店・運営代行

天猫国际 京东国际
TMALL.HK

越境EC市場向けのコア技術と豊富な経験により、日本企業のスピーディーな市場参入と、新しい販売モデルの実現に寄与します。

日本国内のEC事業者向け



簡単にEC店舗を開設できるクラウドサービス

【機能】

- ・店舗、キャンペーン、クーポンなどのテンプレートによるEC店舗設計
- ・クレジットカード(VISA、Master、JCB、AMEX、DINERS)およびWechatPay、AliPay、銀聯
- ・会員管理、商品管理、カート、国際発送連携、多言語対応などグローバルECに対応

【利用料など】

初期費、月額利用料:無償。
決済手数料:6%

【サービス連携】

商品情報をezOrderやExpressに連携することで、販路拡大や中国向け越境ECをより手軽に開始することができる



商品サプライヤ向け



中国EC店舗向け卸クラウドサービス

【機能】

- ・会員制バイヤー(現在は主に中国系バイヤー)に向けた越境ECによる卸価格販売
- ・国際配送はtoCとtoBuyerの双方に対応
- ・ezOrderが商品を日本国内で円建てで購入するので為替リスクや回収リスクは無し。

【利用料など】

サプライヤ加盟初期費用:20万円～
月額加盟料:10万円～
(商品提供価格により応相談)

ezOrderShopの加盟店商品もezOrderに連携して搭載し、ezOrderShopの加盟店は卸販売にも販売拡大を図ることができる

日本国内のEC事業者、物流事業者向け



中国向け越境EC貨物の発送・通関・管理ができる物流管理クラウドサービス

【機能】

- ・日本から中国向け越境ECで販売頻度の高い5万点以上の商品の商品仕様、画像、HSCode、重量などの情報を搭載。
- ・輸出・輸入通関時に必要な資料を容易に準備・出力できる
- ・中国大手国際物流サービス4社の貨物追跡サービスと情報連携



【利用料など】

初期開設費:30万円～
月額利用料:5万円～

ezOrderExpress加盟店あるいはezOrder自社発送量を拡大させる

主な実績(主要取引先業種)

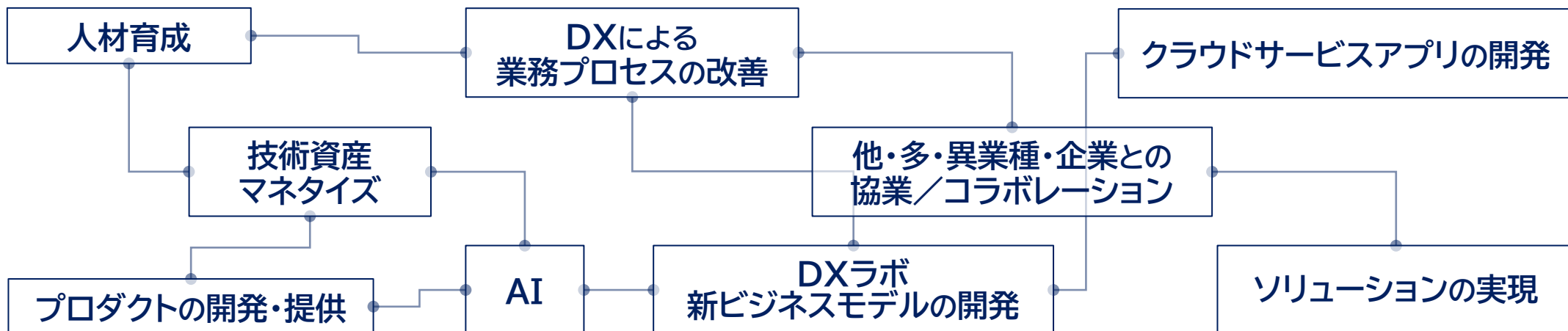
- ・百貨店
- ・書店
- ・卸売業
- ・コスメ商品製造
- ・小売業
- ・日用品製造

現在と未来

自ら「**変革**」を行い、お客様と共に
「**バリューを創造**」してまいります

Open
Innovation

HOUSEI Evolution



2022年度

決算概要

2023年2月 HOUSEI株式会社

HOUSEI

連結営業利益

1.84億
(営業利益率4.3%)

前年同期比: Δ 8.9%減益

2022年度 連結業績概要

連結業績

売上高	4,253百万円	(前年同期比 3.7%)
営業利益	184百万円	(前年同期比 △8.9%)

セグメント

情報システム事業

売上高	4,126百万円	(前年同期比 2.5%)
営業利益	235百万円	(前年同期比 9.1%)

越境EC事業

売上高	127百万円	(前年同期比 71.1%)
営業利益	△50百万円	(前年同期は △12百万円)

営業利益の前年同期比 変動内訳

HOUSEI

2.02億



2021年度



1.84億



2022年度

情報システム事業増益
19百万円
越境EC事業減益
37百万円
△0.18億

		2021年度	2022年度	前年同期比
連結売上		4,102百万円	4,253百万円	3.7%
セグメント	情報システム事業	4,027百万円	4,126百万円	2.5%
	越境EC事業	74百万円	127百万円	71.1%

1,38億

(前年同期比: +2百万円増)

	2021年度	2022年度	前年同期比
メディア関係への投資	71百万円	75百万円	5%
顔認証・開発ツールなど	64百万円	62百万円	△2%
合計	135百万円	138百万円	2%
(資産化投資)	(一)	(一)	(一)

【メディア関係】

近年のシステム開発におけるトレンドであるマイクロサービス化を徹底したコンテンツ管理システムのコア部分開発、及び、創業以来開発を続けている自動組版エンジンを更に進化させる取り組みを行いました。

【顔認証・開発ツールなど】

ここ数年間力を入れている顔認証端末にかかわる周辺技術として、アルコール検知器連携、電子錠ドアと連動するWeb予約システム、顔認証情報集中管理のためのクラウドサービスについて開発を進めました。

また、従来のSI開発で培った技術と経験を生かし、今後自社の請負開発時に利用するだけでなく、汎用開発ツールとして外販可能な形式で帳票生成エンジン、認証基盤、テスト自動化ツールの開発も行っております。

さらに、新しい取り組みとして、経産省が推奨する脱PPAP対策に利用できるOutlookプラグインベースのファイル共有サービス、医療機関向けクラウド問診サービス、オンライン教育システムの開発等を推進いたしました。



情報 システム事業

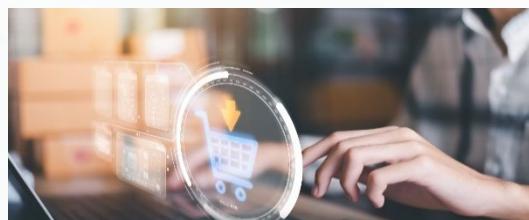
売上高	4,126百万円	(前年同期比2.5%増)
営業利益	235百万円	(前年同期比9.1%増)

売上高

一部の顧客プロジェクトの延期により予想より低い伸びに留まった。

営業利益

2021年から2022年にかけて、人民元レートが2.5円近く円安元高になったため、武漢子会社で発生する費用が円建てで1億円程度増加し、これが営業利益減少要因となりました。



越境EC事業

売上高	127百万円	(前年同期比71.1%増)
営業利益	△50百万円	(前年同期比△37百万円)

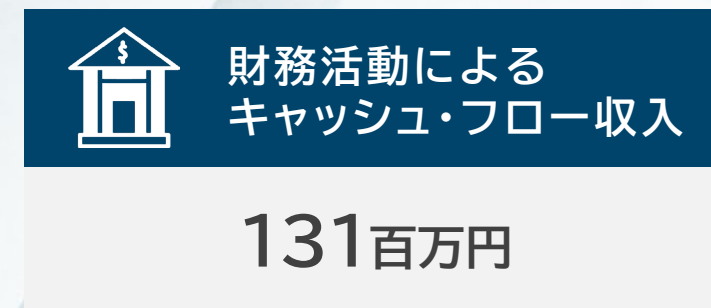
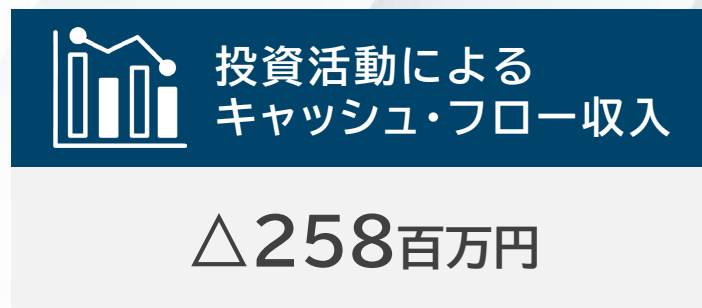
売上高

中国向けEC販売の拡大により、71.1%の増収
中小EC店舗向け卸販売サービスは拡大ペースで推移

営業利益

固定費上昇と開発投資、コロナ禍の物流トラブルにより、37百万円の減益
事業拡大とサービスの拡充開発に伴い販売の人員増強

概況



現金及び現金同等物に係る換算差額 25百万円

増加額 **293百万円**

現金及び現金同等物の期末残高 1,384百万円

2023年2月13日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しました。

配当内容	決定額
基準日	2022年12月31日
1株当たり配当金	3円00銭
配当金総額	21百万円
効力発生日	2023年3月31日
配当原資	利益剰余金

配当予想	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
基準日			
配当予想(2023年12月期)	0円00銭	3円00銭	3円00銭
当期実績(2022年12月期)	0円00銭	3円00銭	3円00銭
前期実績(2021年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

理由



配当は株主に対する利益還元手段として経営の重要課題であると認識しております。
したがって、将来の研究開発、事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、事業環境、当社の経営成績や財務状況、及びそれらを踏まえた投資計画等を総合的に勘案し、株主利益の最大化と内部留保のバランスを踏まえて、配当を実施していくことを基本方針といたします。
上記方針のもと、2022年12月期の期末配当金につきましては、業績等の状況を踏まえ、1株あたり3円00銭の配当といたします。

資産、負債、資本の状況

HOUSEI

前連結会計年度(2021年12月31日)

当連結会計年度(2022年12月31日)

資産	流動資産	2,472百万円	2,860百万円
	固定資産	1,447百万円	1,366百万円
	資産合計	3,923百万円	4,227百万円
負債	流動負債	904百万円	725百万円
	固定負債	664百万円	547百万円
	負債合計	1,568百万円	1,273百万円
純資産	株主資本	2,276百万円	2,824百万円
	その他包括利益累計	77百万円	129百万円
	純資産合計	2,354百万円	2,954百万円

2023年度 連結業績 予想



新聞社等のメディア企業からのシステム開発受託事業、製造業、広告業界などの企業からのシステム開発受託事業を堅実に成長させるとともに、クラウドサービス型の新事業を積極的に推進し、利益率の高いビジネスに育てることを計画しております。

また、ヘルスケア領域のシステム開発に積極的に取り組んでいく予定です。



越境EC事業についても、順調に成長しております「中小EC店舗向け卸サービスでの取扱高」をさらに拡大させ、そのペースを速める計画であり、前会計年度から投入した新たなサービスの収益も見込んでおりますことから、売上高の倍増を計画しております。

連結業績

次期(2023年12月期)の連結業績につきましては、右記のとおり見込んでいます。

売上高	4,793百万円
営業利益	281百万円
経営利益	312百万円
親会社株主に帰属する当期順利益	242百万円



基本戦略

人員増強による既存事業の拡大

人員増強や人材育成強化により、さらなる開発力の向上と既存事業の拡大を目指します

メディア業界向け情報システム事業の高度化

メディア業界からのシステム開発受託事業を堅実に成長させ、クラウドサービス型事業モデルへの転換を積極的に推進し、利益率の高いビジネスに育てます

メディア業界以外のサービス強化

既存顧客の深掘りと共に成功事例の横展開を図ります。ヘルスケア領域への展開を積極的に推進します

プロダクトの充実と拡販(越境EC含む)

今まで投資を続けてきた越境EC、顔認証と教育クラウドの拡販を目指し、黒字化を図ります



HOUSEI